

連携で次代に挑む

京都の有力 企業・機関

京都の連携 2017 — 成果創出へ躍動 —

N K E

NKEが2012年、中国に設立した広州中村機器自動化有限公司のビジネスが順調に推移し、17年度も増収増益を見込んでいる。現地のニーズに合った商品提供が受け入れられたことが大きい。

提供商品は現地スペックに機能を絞る一方で、品質に関してはたとえ要望があってもその必要性を伝え、顧客が納得した上で製作するなど、ローカル企業にはない日系メーカーならではの品質が期待されるようになったと自負する。今後は他の東南アジア諸国連合(ASEAN)諸国も含めた新たな拠点展開も視野に入れる。

また、日本で展開するメンテナンス部品のウェブ購入サービスも好評だ。例えば、コンベヤー用のナットやエアチャック用のセンサーなど、メンテナンスに必要な部品を翌日出荷で購入できる。ウェブを使ったサービスは今後さらに強化し、NKE商品の利用価値向上につなげる。